

滝沢ダム貯水池斜面对策検討会 説明資料

(第 5 回)

平成 21 年 4 月 30 日
独立行政法人水資源機構
荒川ダム総合管理所

目 次

- ・試験湛水の経緯
- ・平成 20 年度以降の経緯（変状一覧表）

I. 滝ノ沢中央地区

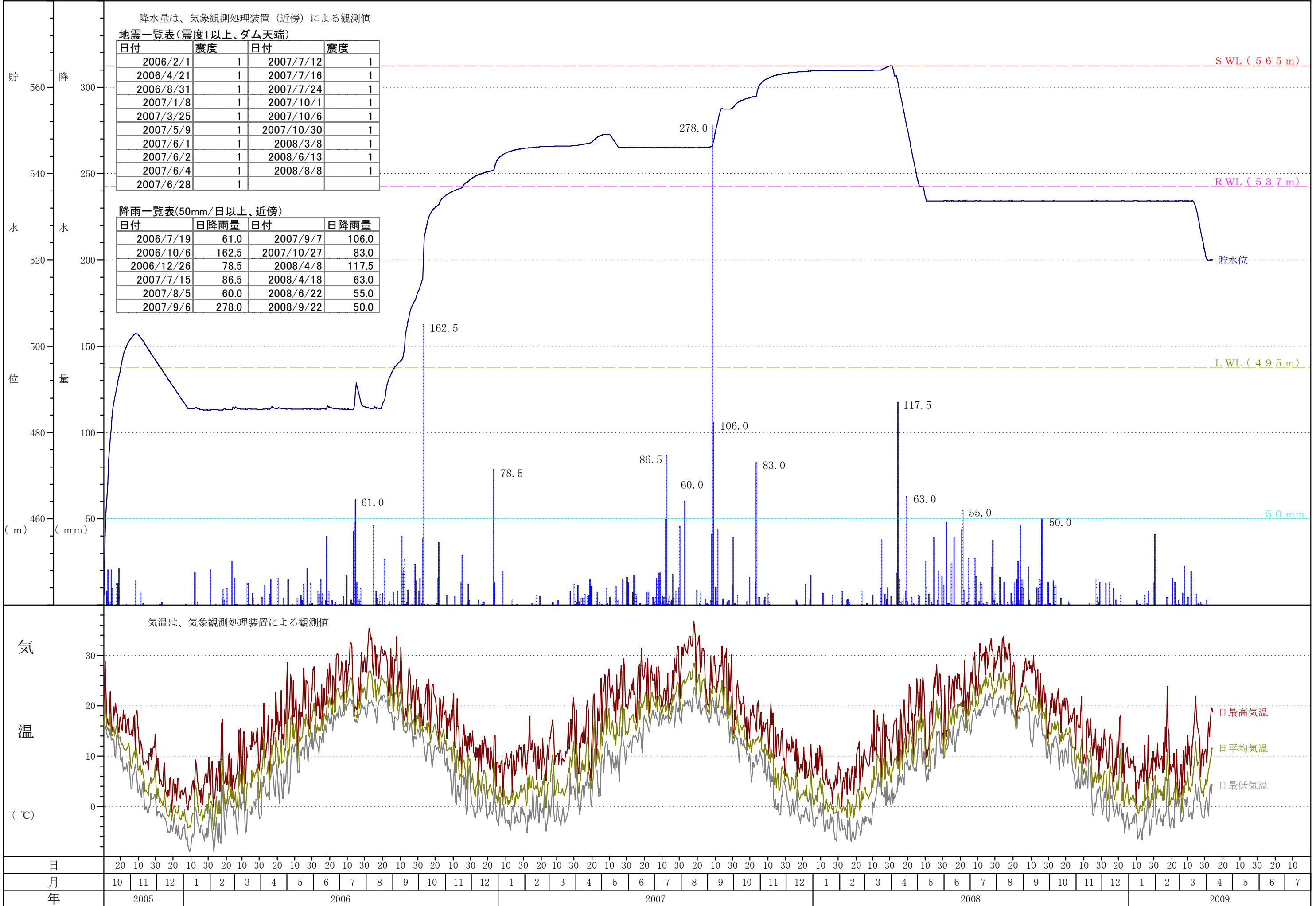
II. 滝ノ沢下流地区

III. 遊仙橋地区

IV. 盆栽山地区

V. これまでの試験湛水に於ける斜面挙動について

貯水位・気象一覧図



変状等の経緯 (変状一覧表)

経緯

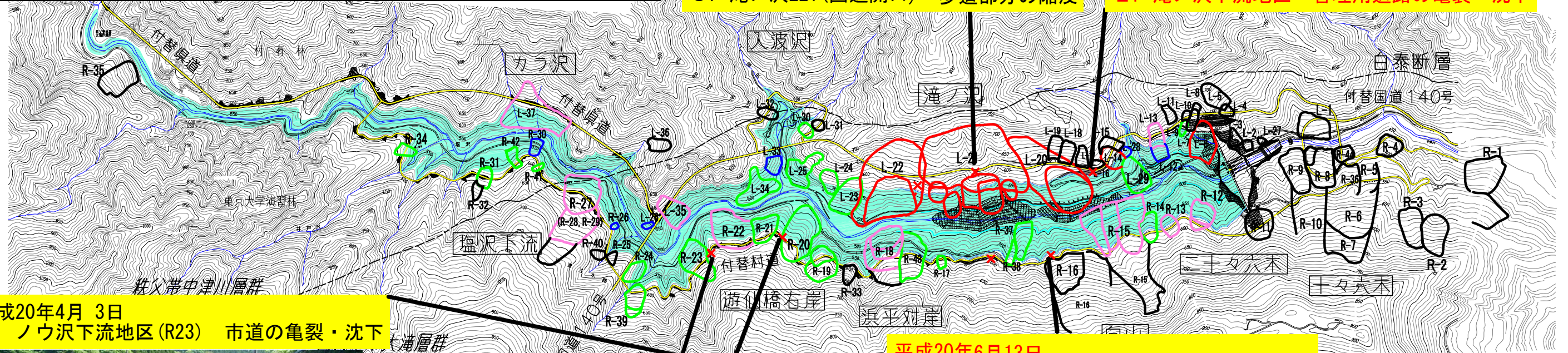
年月日	0時貯水位	記事
平成17年 10/1	442.50	試験湛水開始
平成20年 3/30	564.97	サーチャージ水位 (常時満水位) EL.565.00mに到達
4/1	565.00	貯水位降下を開始
4/3	563.56	4. ノウ沢下流地区(R23) 市道の亀裂・沈下
4/14	555.16	5. 遊仙橋地区(R20) 市道の亀裂
5/7	536.96	3. 滝ノ沢L21(国道開口) 歩道部分の陥没
5/9	535.40	2. 滝ノ沢下流地区 管理用道路の亀裂・沈下
5/10	534.40	EL.533.67mで貯水位を維持
6/13	533.68	1. 向山上流地区 市道・道路下部斜面の亀裂
平成21年 3/16	533.67	貯水位降下を開始
4/1	520.17	EL.520.00mで貯水位を維持



平成20年5月 7日
3. 滝ノ沢L21(国道開口) 歩道部分の陥没



平成20年5月 9日
2. 滝ノ沢下流地区 管理用道路の亀裂・沈下



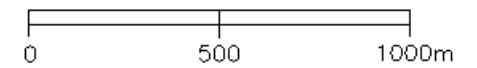
平成20年4月 3日
4. ノウ沢下流地区 (R23) 市道の亀裂・沈下



平成20年4月14日
5. 遊仙橋地区 (R20) 市道の亀裂



平成20年6月13日
1. 向山上流地区 市道・道路下部斜面の亀裂



凡例 概査に基づく湛水に伴う地すべりの重要度評価(湛水する全43ブロック)

記事	ブロック数			
	右岸	左岸	計	
○ A評価	0	5	5	
○ B評価	6	3	9	
○ C評価	15	7	22	
○ D評価	2	4	6	
○ -評価	0	1	1	
計	23	20	43	
○ 土工に伴う地すべり	計	19	17	36
合計	42	37	79	

R-27ブロックは、R-28、R-29ブロックを含む。